闘いの旗は進む

あえなく敗れ去った大和黨

嚴正な組合員の審判

今度の定期改選は闘争前途をトする上に大きな意義があった。極端に云って現執行部が打ち出した争戦術とこれを批判し早期終結を望む側との対決と見ることが出来ようし、事実会社はこれに一縷の望みをかけ職制を通じて相当の働きかけを行った。しかも結果は現役の圧倒的勝利に終った。首切り完全撤回を目指す組合員大衆の意志はこゝにまぎれもなく顕示されたのだ。闘いは新たな決意と確信の下により一層強力に踏み出され継続されよう。会社の失望は最早覆うべくもない。以下少し詳く改選の跡を辿って見よう。

定員本部十八名に対し、三十三名、支部三十七名に対し、六十一名、最も競争の激しかったのは製作支部の十四名で以下三川、四山の順当選者の色別けでは本部は現十五元三、支部は現二十四、元四、新三、解雇拒否者で当選した者に三川の古賀徳継氏（本部）があり、はっきり大和党を名乗って三川から立候補した三氏は厳しい組合員の批判の前に一敗地にまみれた。一般に殆ど変動が見られなかった中にあって本所と港務両支部だけは大きく移り変った。特に本所は無競争の中川原副支部長、中川労働部長を除いて支部長以下面貌を一変した事は注目に値しよう。ともあれ闘いの旗は前進する、会社の策動にもかゝわらず大勢は微動だにせず多数解雇拒否者が委員代議員として当選した事は何と云っても心強い限りで、仮りに会社側の手先きが若干もぐり込んだとしても鉄石の団結と不退転の決意の余地は全然見出されないであろう。

同志愛こもる1·000万圓

==炭勞からの資金カンパ届く==

炭労からの資金カンパ一千万円が廿二日古賀三鉱連中闘によってもたらされた。炭労中央委員会は先に三鉱連に対し組合員一人百円宛総額二千万円のカンパを決定、これは賃闘を勝利に導く為には現在闘われている企闘を勝ち抜かねばならぬとの観点から三鉱連に対し財政的その他の面で能う限りの援助を行うとの主旨に出でたもので更に三鉱連若松労働部長はつぶさに三池の闘争状況を視たのち東京に帰り闘争は極めて力強く行われているが、資金面で若干苦慮している旨を報告した事から二千万円の内の半額を優先的に三池に廻す事とし、急場の間に合せの為取り敢えず労金融資を仰いで届けられたもの。温い同志愛のこもるこの札束を前に宮川組合長始め組合幹部並に闘争支援の為帰省していた阿具根参議など流石に感激一入の面持ちだった。

三井を孤立はさせない

炭勞諸富副委員長來牟談

炭労諸富副委員長は中闘指令第三号徹底の使命を帯びて西日本巡歴の途次、三池の闘争激励も兼ねて十九日来牟、鉱組本部で当面の労働問題について左の如く語った。

職鑛共闘の前進望む

現在三井の闘いは所謂幹部闘争ではなく、組合員一人一人が身をもって闘って居る。好く三井の独走であるとか、孤立しているとか云われるが形の上でこそゼネストまで行って居ないが、総評を中心とした全労働者の注目と要請の中で闘われて居る事を想い見るべきで、明日一千万円を三鉱連にカンパするほか全国で三億円の闘争資金を集めるべく新たな気構えと態勢を整えて各地にオルグを派遣する事になっている。

今度の三池の改選は闘争の重大段階に於て行われるものだけに会社側に時を稼がせる不利は免れないとしても、闘争は長期にわたる事だろうし、今後に処し得ると云う点に大きな意義がある。来月十五日の金受け日が闘争の一つのヤマと目されるが、我々はこれを乗り切って貰うため、相当の資金を送り込む準備を進めている。ともあれ三井の闘争が斯くも強力に且つ効果的に推し進められた要因の一つとして職鉱共闘が極めて大きくものを云って居る事は確かで、御互いが御互いの立場を理解し合って今後共ゆるぎのない共闘態勢を持ち耐えて頂くよう切に念願する次第である。

企闘も賃闘も闘いは一つ

産業防衛共闘委員会について申上げると、これはMSAが首切り、労働強化、賃金引下げにつながるものとの判断に立って、これをどうしたらはね返す事が出来るか十分な理論的武装を行い広汎な国民大衆に運動を溶けこませようとするもので、例えば農民と労働者は表面的には利害が相反する部面もあってこれが往々にして闘う組合を孤立させがちだったが、国家的見地特に社会的、経済的にこれを見れば共通の利害に繋っているのであり、この事を真に理解する事によって共同の闘いに起ち上がる事が出来よう。最後に今次賃闘と企闘との関連であるが、首切り反対闘争に勝つ事が第二、第三次の首切りを防ぐ唯一の途であり、満杯になったところでは企める整理が終ったと考えたら大間違いで経営者は必ずや残った者に対し低賃金、労働強化を押しつけて来るであろう。かゝる見地から企闘を結びつけ企業整理を認めた組合を早急起ち上がらせる為第三号指令は出されたのである。一概に賃闘と企闘を切り離して考え勝ちだし一方企闘で闘っている組合は賃闘とすり替えられるかのような感を抱き勝ちだが敵は一つである以上賃闘と云い企闘と云っても結局は一つの闘いだ

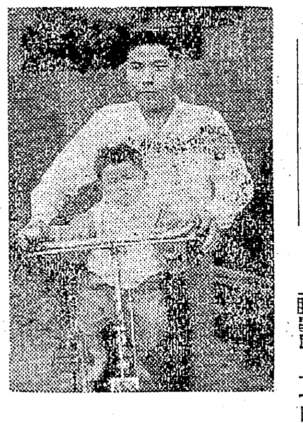
親はやせても……

赤チャンNOワン領子ちゃんのその後

今年の赤ン坊大会で一等の栄冠を獲得した四山の鷲尾勝方氏（卅一才、乾充工）の長女領子ちゃん（一年八ケ月）がお父ちゃんに抱っこされて組合事務所に姿を見せた。激烈な闘争の最中両親はやせる思いで頑張っているのだが子供は無心、スクスクと生い育って両方の頬っぺたはまるで垂れ落ちそうに好く肥えて居る。以下鷲尾氏が語る三鉱ナンバー・ワン育児の弁—

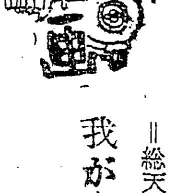
母乳が足りないので主として人工栄養で育てました。勿論今は普通の御飯を食べますが大体茶碗で三杯、六、七才の幼児とほゞ同じ位の分量を平げます。生臭ものは嫌いで野菜や漬け物、果物などを好んで食べます。病気と云っては風邪ひきくらいのもので取り立てゝ気を配って居る訳でもないのに至極元気に育って呉れるので助かります。

まあ労働者の子供としては理想的でしょう。あと？—さあもう少し暮しが楽にならないとねえ



赤ちゃんNO．1

領子ちゃん親子



＝総天然色映画＝

我が心に歌えば

二十世紀FOX

アメリカで現在生きている有名なラジオとテレビの歌姫ジエイン・フローマンの人となりと、その数奇な人生を描く総天然色映画で、三十に近い彼女の歌が吹きかえによって紹介されるが、人間を描くことの得意なフォックスが、ありきたりの音楽映画にしなかったことが、この映画を優れたものにしている。とくにジエイン・フローマンに扮するスーザン・ヘイワードの美しさと水際立った名演技は空前のもので、おそらく彼女のスターとしての生がいを飾るものであろう。彼女はこの映画によって一九五二年度のヘンリエッタ賞フォート・プレイ賞を授与された。監督はウオルター・ラング、脚本はラマー・トロッテイ、主演はスーザン・ヘイワード、ロリイ・カルハウン、デヴイッド・ウエイン音楽はお馴染のアルフレッド・ニューマンでこの映画で五二年度アカデミイ編曲賞を得た。

（スチールはその一シーン）

被檢束遂に11名

拘留理由開示を提訴

山ノ上事件にからむ被検束者は廿二日現在で遂に十一名に達した。即ち十三日山本豊、古賀進、松原繁義秋の三氏を皮切りに十六日村上勝利氏、十七日坂口満明、臨沢孝雄、川畑義信、廿二日島田末男、荒金久平、大江田康夫の諸氏が夫々大牟田市警に連行され、この内山本、古賀、松原の三氏は久留米地方検察庁に送検された。鉱組としては極力釈放方を要求したが容れられなかったので地裁大牟田支部に対し拘留理由の開示を求める訴えを起し、廿六日午前十時から第一回公判が行われるが、各容疑者共拘留理由の薄弱な点を衝いて猛烈に詰めよるものと予想される

密閉作業を終る

四山の自然發火現場

四山鉱西二番三昇右一号排気道の自然発火現場については先に会社から密閉を厳にするためカッペ払いの前進方申入れがあり、組合側はこれを諒承したものゝ、三川鉱への揚炭は飽くまでもこれを拒否一坑から揚げるよう回答、会社も遂に断念して発火現場のみのコンクリート巻に取り掛り通気を総動員しこれに他職種の応援を繰り出し三交替で密閉作業を急いだ結果一番から六番までの払跡全長約三百尺に亘り厚さ一尺のコンクリート壁の構築を十八日完了した。温度の最も高いところで約六十五度（発見当時五十五度）尚三川揚炭拒否により出炭ゼロの闘いを続けて居る同鉱では揚炭はすべて坑外貯に、また採炭は充てん管搬出或いは廃気坑坤張り等の仕事に廻って居るが十七日会社は松本支部長に対し坑内から坑外へ配置替えを行う旨口頭で申入れ来り組合側では今後の出方を注視している。

お米の値上げ絶對反對

福對協が陳情

食糧対策国民連絡会議福岡県支部では廿八年度産米の値上げに反対して先頃から署名運動を起していたが、これを取まとめの上左記陳情書を関係各官庁に提出した。

陳情書

私達は苦しい生活の中で日本経済復興のため真剣に努力して参ったのであります。

しかるところ、政府はこのたび二八年度産米の価格を決定するにあたり消費者価格を十瓩あたり五十五円値上げ致すとの事ですが、このことは過去の事実で明かな如く米のやみ値を高騰させ、ひいては電気料金、ガス料金、運賃を始めあらゆる生活必需品の値上りとなり、国民経済をインフレと混乱に導き勤労者の生活を圧迫せずにはおきません。

私達はこのような意味からあくまで消費者価格の値上げは絶対反対でありますので、別記署名運動いたして陳情します。

何卒事情賢察の上、善処いたされる事を熱望いたしてやみません。

記

一、米の消費者価格値上絶対反対

二、生産者米価は再生産を保証する価格で決定されたい

三、その差額は国家で保証されたい（二重米価の実現）

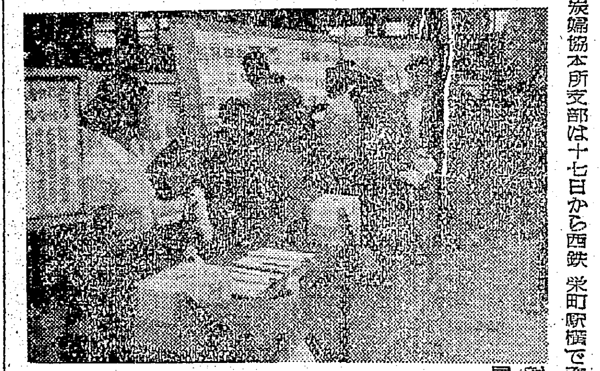
四、二十日分の米の配給をいたされたい。

五、やみとやみ値を助長する特別集荷制度を即時撤廃されたい。

昭和二十八年九月十六日

食糧対策国民連絡会議

福岡県支部（福対協）



人目惹く闘争寫眞

本所炭婦協街頭進出

炭婦協本所支部は十七日から西鉄栄町駅横で資金カンパ並に首切反対署名運動を展開して居る。六分会が毎日交代で繰り出し道行く人に炭鉱労働者の妻なり母としての立場から切実な呼びかけを行い非常な好成績をあげて居るが、特に闘争記録写真の展示は人目を惹き、連日黒山のような人だかりで、同情がそのまゝ資金カンパに署名にと非常な効果を収めて居る

三池炭婦協出發

総評のオルグとして

三池炭婦協の山崎ウメノ（四山）吉田アツ（本所）橋本靜子（三川）の三氏は、二十六日より開かれる中央炭婦協の幹事会に出席のため、二十四日博多発玄海で田川の四名の炭婦協の人々と出発した。同幹事会終了後総評十円カンパのオルグとして、三井の企業整備反対闘争の説明に各単産と遊説することになっている。

大地評事務局長

就任に當って

蓮尾信次郎

顧りみるとこの一年間は文字通り闘争に明けて闘争に暮れる連続でした。この間組合員皆様の同志愛による御指導と御鞭撻により、歴史的任務の一端を遂行し得た事は深く感謝する次第であります。

昨年の六十三日の大ストライキ今回行われている企業整備反対闘争（遵法闘争、残業拒否、指名スト、つるし上げ、デモ等）は世界の労働運動の歴史にもあまり例のないような闘いでありまして、このような闘いを皆様と共に闘った事は、わたくしの終生の誇りとするものであります。

金儲けのため人間性そのものを踏みにじって来た資本家階級の論理は、労働者階級の総反撃によってその野望を粉砕しつゝある時、新しい任務である、大地評事務局長に就任するわけでありますが、科学関係の各組合が、一日も早く炭鉱のように強い組合になるように、また首切反対の共同闘争が実力によって強く展開出来るように最大の努力を誓いまして、挨拶に致します。